

エスペックのマテリアリティ(重要課題)

マテリアリティの特定プロセス

マテリアリティ(重要課題)の特定にあたっては、まず、GRIスタンダードやSDGs(持続可能な開発目標)、外部調査などを参照し社会課題を抽出しました。次に、抽出した課題について、THE ESPEC MINDやESPEC Vision 2025との整合性などの観点から、持続的成長を図るために当社の取り組むべき課題の選定を行いました。これらの選定した課題について執行役員会で協議・決定し、当社のマテリアリティとして特定しました。



マテリアリティ		KPI 項目
グローバルな事業を通じた社会課題解決	<ul style="list-style-type: none"> 先端技術分野(脱炭素、デジタル化)の製品サービスの売上拡大 技術開発力の強化、環境創造技術の拡充 グローバルマーケティングの強化 新規事業の創出と拡大 	<ul style="list-style-type: none"> 先端技術分野を中心とした製品サービス売上高 新製品売上高 各エリアにおける売上高 新規事業の探索
責任ある製品サービスの提供	<ul style="list-style-type: none"> グローバルサプライチェーン強化(安定調達) テクノロジーの活用(AI、DX) 顧客満足の上昇 中核工場(生産機能)の強化、モノづくり改革 	<ul style="list-style-type: none"> 安定したサプライチェーンの構築 予防保全サービスの拡大 QMSのグローバル展開 ターゲットエリアでの機能強化
環境への配慮	<ul style="list-style-type: none"> 地球温暖化対策 生物多様性保全 	<ul style="list-style-type: none"> 温室効果ガス排出量削減率 全ての製品の低温冷媒を低GWP冷媒へと転換 森づくりによる生物多様性保全
従業員の成長と働きがいの創出	<ul style="list-style-type: none"> 次世代経営幹部育成(タレントマネジメントの強化) グローバル人材の育成 社員への成長支援、活躍機会の提供 社員とのオープンなコミュニケーション ダイバーシティ&インクルージョン(女性、シニア、外国人、障がい者、LGBT) 人権の尊重 	<ul style="list-style-type: none"> 価値観の共有、浸透 各種教育プログラムの実施 人事制度の刷新 ダイレクトコミュニケーション、1on1の実施 エンゲージメント調査実施 女性管理職比率 ハラスメント教育の実施
透明・公正な経営	<ul style="list-style-type: none"> コーポレートガバナンス コンプライアンス リスクマネジメント 	<ul style="list-style-type: none"> グループガバナンス強化 行動憲章・行動規範の周知と浸透